

目標達成計画

作成日：平成30年10月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	一挙に重度介護者比率が高まってしまい、現場は重度介護に追われる状態で、3:1程度の人員配置では地域交流は困難な状況。足りない所をいかに地域との協力、協同で成し得ていくかが課題である。	地域への積極的な働きかけや地域の特性と社会資源を活用し利用者の「地域での暮らし」を支えていく。	<ul style="list-style-type: none"> ○運営推進会議において交流支援について話し合う。(平成30年第4・5回にて) ○近隣に住むお年寄りに気軽に立ち寄ってもらうよう呼びかけていく。 ○日常的に散歩にでかけ挨拶を交し接点を持つよう努める。 ○年2回のカフェ・サロン(地域交流会)を忠実に開催する。 ○傾聴・演芸ボランティアの要請をする。 ○保育園・学校・地域の行事に積極的に参加する。 ○近隣小学校の子供見守り隊に利用者と一緒に参加してみる。 	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。